

総合案内状案

2025. 7. 22

関係者各位

稲垣桃アートプロジェクト委員会  
委員会代表 稲垣 桃

稲垣 桃 (MOMO INAGAKI)

「他者が私になるとき」展のご案内

現代美術作家として活動している稲垣桃（慶応義塾大学環境情報学部2年生）の初めての個展「他者が私になるとき」が、8月14日（木）から9月14日（日）まで、東京・三井住友銀行東館で開催されます。この展覧会は三井グループ350周年記念事業「三井みらいチャレンジ」のカルチャー創造活動のひとつに位置付けられています。

「アートによる社会問題の自分ごと化」というテーマのもと、AI活用など最新技術もとり入れた作品づくりに挑戦しました。

ご多忙中とは存じますが、ぜひご取材、ご高覧くださりますよう、お願い申し上げます。また、8月13日（水）には、個展開催に先立ち、内覧会・オープニングレセプションを執り行います。皆様のご参加をお待ちしています。これとは別に、個別の取材もお受けいたしますので、ご連絡ください。

なお、お問い合わせ先、添付資料は下記の通りです。

記

**【取材・内覧会参加申込・お問い合わせ】**

稲垣桃アートプロジェクト委員会（稲垣桃）

Mail：momopeach2006@gmail.com

TEL：090-1820-6791

「添付資料」

- ① 展覧会概要(作品紹介含む)
- ② 内覧会・オープニングレセプションのご案内

以上

# 「他者が私になるとき」展の概要

## Becoming the Other, Becoming Myself

19歳の現役大学生アーティストによる現代美術個展

稲垣 桃展

Momo Inagaki Solo Exhibition

- 会期 2025年8月14日(木)～9月14日(日)※この間、休館日なし
- 会場 三井住友銀行東館 1階 アース・ガーデン  
(東京都千代田区丸の内1-3-2)
- アクセス 大手町交差点角、地下鉄「大手町駅」C14出口直結
- 開館時間 9:00～18:00
- 入場無料 どなたでもご自由にご覧いただけます
- 主催 稲垣桃アートプロジェクト委員会
- 協力 株式会社三井住友銀行
- 協賛 三井グループ 350周年記念事業実行委員会



## 展覧会テーマ/作者紹介

### 【アートによる社会問題の自分ごと化】

社会のなかで埋もれてしまいがち痛みや違和感に、自分自身の身体を通して、もう一度触れてみたい。日本のジェンダーギャップ指数が、世界的にみても低迷し続けていることは、“遠い問題”ではなく、間もなく自分自身にも直結する現実です。

19歳の私は、これから社会に出ていくことへの不透明な恐れと、すでにその只中でもがいている人たちの声に強く心を揺さぶられました。

統計や記事から、こぼれ落ちる“誰かの体温や息づかい”が、アートという形で鑑賞者の内側に響き、初めて“自分ごと”として感じてもらえるのではないか——そんな思いで作品を制作しています。

アートは、正解や解決を提示するものではありません。

ですが、“他者”と“私”の間に横たわる、分断や痛みをみつめ、時にはその限界を少しだけゆるめてみる——その小さな連鎖が、やがて社会全体を見直すきっかけになると信じています。

### 「プロフィール」

稲垣 桃(いながき もも) 2006年生まれ、愛知県出身。愛知県立旭丘高校美術科卒。現在は慶応義塾大学環境情報学部2年生。受賞歴は2023年の「Art Award IN THE CUBE 2023」入賞(山極壽一賞)など。2024年、三井グループの350周年記念事業「三井みらいチャレンジャーズオーディション」に応募、最年少でカルチャー創造の行動計画が採択された

## 1\_作品紹介/解説

### 『一直線上』映像インスタレーション



私は母が仕事、父が家事という家庭で育ったせいか（または、高校時代を美術科で過ごしたこともあり）、男女の違いにかかわらず、個々人が納得のいく生き方をするのが普通だと思ってきました。しかし、社会に出ると、様々な不条理に直面するという話を聞き、漠然たる不安を感じ始めました。そこで、企業の最前線で活躍する女性7人、男性2人にリアルな体験談を5つの問いに分けて尋ねてみることにしました。日本を代表する企業の多くは、ダイバーシティに対応した制度や仕組みを取り入れています、実際の職場ではそれらが十分に機能していない現実を知りました。

立場も職種も異なる9名の「当事者」と、ここに居る「鑑賞者」、そしてまもなくその大人の世界へ送り込まれる19歳の自分である「作家」は、一見何の共通項も無い様に見えます。しかし、空間を最大に活用しシースルーLEDスクリーンを一列に並べることで、実は一直線上にいるのではないかという仮説を、空間アートとして追体験できるようにした作品です。「鑑賞者」が9名の「当事者」と擬似的に向かい合い、自分ごととしてこの問題を感じるきっかけとなることを願っています。

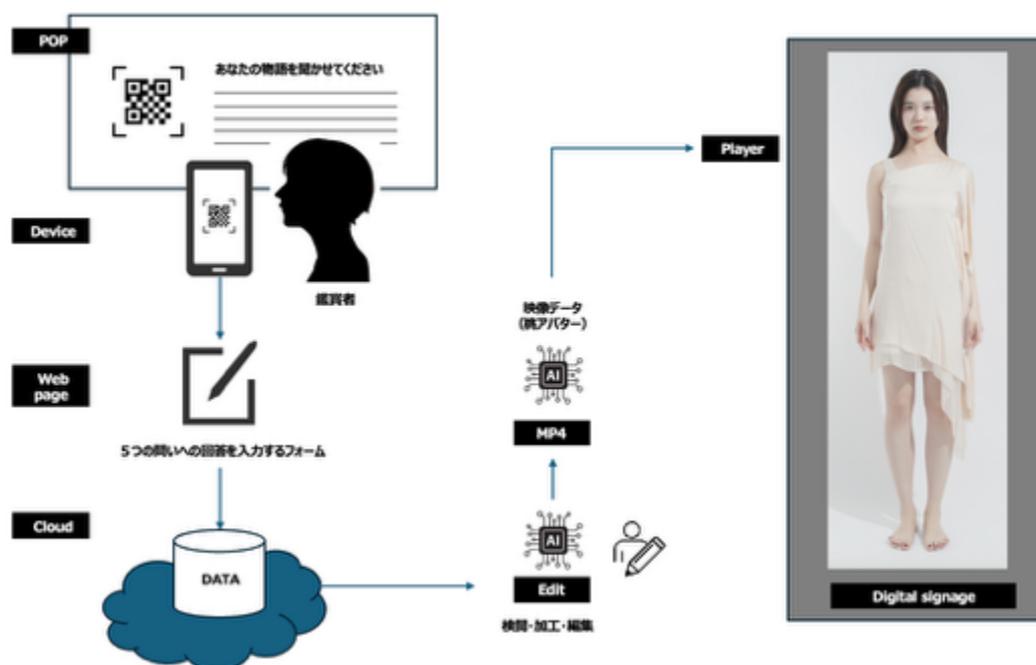
（映像インスタレーション/ シースルータイプ LED スクリーン 1500×1000mm、ビデオ・カラー・サウンド、上映時間 約10分@1名）×9名、2025年）

<五つの問い>

- ① 道を憚る「壁」：ジェンダーの境界や社会からの役割期待、あるいは育児とキャリアの衝突などの壁
- ② 性差の「溝」：同じ成果を出しているはずなのに、男女でなぜか評価が違う——そんな不公平を感じた瞬間
- ③ 付き纏う「虚無」の空気：どうせ言ってもわかってもらえない、自分にはできないなど、あきらめるような空気
- ④ 乗り越えた「逡巡」：あなたが放った一言、踏み出した行動で、会社や周囲の態度や空気を一変させた経験
- ⑤ 「10代」の頃のあなたへ：もし時間を遡り、あのころの自分にひとこと伝えるなら

## 2\_作品紹介/解説

### 『安全な傍観者（安全な傍観者ではない）』映像インスタレーション



生成 AI で「作家」である稲垣桃の声も身体も使いながら、表現してみたのが作品 2 「安全な傍観者」です。これは、鑑賞者である皆さんが、社会問題や作品を傍観者として見るだけでなく、自分ごとにする試みです。

実際に実名や顔を出して問題について語るの、立場や価値観などから難しい場合が多いと思いますが、生成 AI を活用した「作家」の AI アバターは、鑑賞者の多様な視点や潜在的な意見を受容し、表出するための媒介となります。

この仕組みを通じて、「鑑賞者」自身が十人目の「当事者」として作品の内側へと導かれ、安全な傍観者という立場を再考するきっかけを創出し続けます。

(映像インスタレーション/LED ビジョン)

1920×1080mm、ビデオ・カラー・サウンド、上映時間 約 3分(@1名)×無限、2025年)



### 3\_作品介绍/解説

#### 『尊厳の円環』 平面作品



女体に刻まれた視線の歴史を超えて、私たちは身体を再び“源”として見つめ直す。

「尊厳の円環」は、女性の身体が長年向けられてきた性的まなざしを超えて、その本質的な美しさと尊厳を静かに見つめ直す平面作品です。墨で描かれた円、紅の雫、金箔の光が、乳房や身体の一部をあからさまに描くことなく、命の源としての身体、そしてその記憶や痛み、尊厳の在処を象徴的に表現しています。

母性や性愛といった定型的なフレームでは捉えきれない、女性の身体に宿る複雑な経験——それは血や乳、涙とともに語られるものでもあります。作者は、日本画の伝統的素材を用いながら、若い視点でそれらを抽象化し、静かに強く、身体と尊厳をめぐる対話の場を創出しています。

本作は、女性の身体性をいやらしいものとしてではなく、崇高で美しい存在として再定義しようとする試みであり、見る者の中にある固定観念を揺さぶることで、より普遍的な問いかけを行います。

(平面作品/和紙、墨、顔彩、金箔、2025年)

#### 【作品販売について】

本作品は販売をいたします。ご購入をご希望の方は会場スタッフまでお声がけいただくか、お問い合わせください。

## 内覧会・オープングレセプションのご案内

### 【内覧会】

日時：2025年8月13日（水）15:30～17:30（受付開始 15:15）

会場：三井住友銀行東館1階アース・ガーデン（東京都千代田区丸の内1-3-2、大手町駅C14出口直結）

16:30より作家による作品解説も行います。なお、作品撮影は一部制限があります。ご了承ください。

### 【オープングレセプション】

日時：2025年8月13日（水）18:00～19:30（受付開始 17:45）

会場：LIFORK 大手町 (<https://lifork.jp/otemachi/>)

東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー1F

東京メトロ千代田線・半蔵門線・東西線・丸の内線「大手町」駅出口直結

東京都営地下鉄三田線「大手町」駅出口直結 C11、C12、C8 出口

JR 東日本「東京」駅 徒歩5分

車でお越しの方は、地下3階の駐車場（7:00～23:00、400円/30分）をご利用ください。

特別企画として、18:30より書家・小杉卓氏とのコラボ・ライブペインティングを行います。小杉氏は稲垣桃の書の師であり、展覧会ポスターのタイトル揮毫は小杉氏にお願いしました。

### 【お願い】

内覧会・レセプションに参加いただける方は、事前に案内状記載の問い合わせ先まで、ご連絡いただければ幸いです。

稲垣桃 公式サイト：<https://inagakimomo.tokyo>

